



大阪府立大学ボランティア・市民活動センター

V-station

V仮面のボランティア先生について



(2021.3 作成)

3 すべての人に
健康と福祉を



11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナースHIPで
目標を達成しよう



V-stationについて

2009年に設置された**大阪府立大学のボランティアセンター**—
学生・職員・教員の3者で運営していて、主に大学生向けにボラ
ンティア活動の紹介や、地域と協働した各種プロジェクトの企画、
ボランティア団体の設立・運営支援などをおこなっています。

ボランティア啓発の一環として「ボランティア先生」事業をおこ
なっています。

活動は
6分野



農業支援活動の様子

年間
200件以上
の活動数

※2019年度の総数

こと起こし
サポートも
実施

※新しいことを始める際の
企画サポートなど

※福祉・国際・まちづくり
災害・環境・教育文化の6分野

ボランティア先生とは？

もともと、ゆうあいセンター（岡山県ボランティア・NPO活動支援センター）が企画実施している事業です。


ボランティア出前授業とは

- ・ボランティアって何だろう？
- ・ボランティアって、どんな活動があるの？
- ・どうやってボランティアを始めたらいいの？

という3つの疑問を、**小中学生と一緒に考え、またボランティアに興味を持ってもらうことを目的とした活動**です。

また、先生として教壇に立つ前に「**ボランティア先生養成講座**」を開講していて、授業内容を伝えたり(ロールプレイング)、**ボランティアとは何か**ということ

を授業内容をもとに参加者同士で考えを深める機会をつくっています。その他にも、**子どもの前で話をするときに心に留めておくこと**などもお伝えしています。



ボランティア
を伝える
ボランティア
先生になろう！

V-stationがボランティア先生を実施することになった経緯

V-stationでは、普段から大学生向けにボランティア啓発をおこなっています。啓発活動を実践する中で、大学でボランティア活動に参加している学生には、**小さいうちからボランティアや社会活動に関わりがあったり親しみを持っていた学生が多い**ことがわかってきました。

そこで、**大学生がモデル**になって、もっと年齢の若い小学生から高校生にボランティアについて伝え、**ボランティアや社会に対して関心を持ってもらうような活動ができないか**と考えているときに、ゆうあいセンターが実施している「ボランティア先生」を知りました。

2017年、ゆうあいセンターが実施している「ボランティア先生養成講座」を受講し、この講座で「**ボランティアとは何かを学ぶこと**」の魅力を知った私たちは、大阪でボランティア先生を実現するべく「**ボランティア先生チーム**」を結成し現在も活動を展開しています。



「ボランティア先生」となる大学生について

「ボランティア先生」となる大学生は、普段からそれぞれテーマを持ってボランティア活動をおこなっています。

それぞれの学生には、ボランティア活動を行う中で得られた「気づき」や「学び」があり、それらの体験を交えながら授業をおこなっています。

教員を目指していない学生が「ボランティア先生」となることも多いですが、それぞれが自分の体験を交えつつ、思いを持って先生をしています。また、授業前に必ず依頼先と綿密に打ち合わせを行い、練習も何度もおこなったうえで、授業をおこなっています。

小中高生と年齢の近い大学生だからこそできる伝え方を追求し、柔らかく、面白く授業をおこなえるように内容を考え、実施しています。

V-sationが実施している授業内容について

対象：主に小学生～高校生（1授業40人ほど）

形式：対面形式でもオンライン形式でも承ります

時間：40分～90分ほど（1授業あたり）

授業の主な内容（**ご希望に応じて変更可能**です）：

① ボランティアって、何だろう？

ボランティアのポイントをクイズを交えて学んでもらいます。

② いろいろなボランティアを知ろう！

ボランティア活動を分類して紹介します。

③ ボランティアをしてみよう！

実際にボランティア活動を体験してもらいます。

*希望者のみ。別日で調整します。...

*お申し込み後に、講師を務める学生ボランティアの調整をさせていただきます。授業期間の都合上、

8月下旬～9月、2月下旬～3月が依頼をお引き受けしやすいです。 6

これまでの実施事例

ご依頼の際にご参考にしてください。

また、過去に実施事例がない形態であっても、どのように実施できるか考案させていただきます。

堺市立白鷺小学校・放課後ルーム



対象：学童（3年生～6年生 約20人）

形式：対面

時間：45分程度

授業の主な内容：

「9つのボランティア」を伝えるなど授業をおこなった後、有志児童が大学イベントにおいてボランティア参加。



point!



- ・初めて大阪で実施した出前授業
- ・低年齢向けなのでわかりやすくまとめ、ボランティア活動には様々な内容があることを伝えた



開智中学・高等学校（和歌山県）



対象：中学生 高校生（約40人）

形式：対面

時間：45分程度

授業の主な内容：

高校生有志に対して授業をおこない、岸和田市社会福祉協議会の仲介のもと**複数の地域イベント**にボランティア参加。



point!



- ・ボランティア先生チームの大学生の母校での実施
- ・中高生向けなので話し合う時間（ワークショップ）を積極的に採り入れた



大阪府岸和田市内の高校生



対象：岸和田市内の高校生（7人）

形式：対面

時間：各60分程度

授業の主な内容：
地域イベントへの参加に向けた「企画・準備・実践」を体験する計3日間の連続プログラムをおこなった。



point!



- ・市内の高校に呼びかけ参加希望者を募った
- ・ワークショップなどを通して参加メンバー全体の信頼感を醸成した
- ・最終的にイベント出展まで実施



堺市立庭代台中学校・ボランティアクラブ

堺市立庭代台中学校

ようこそ！本校ホームページへ

2日 ボランティア部

本日ボランティア部は大阪府立大学ボランティア・市民活動センターV-stationから「V版面のボランティア先生」に来ていただき出前授業をしていただきました。
ボランティア活動の意義やボランティア活動の種類について学ぶことができました。ボランティア部の日頃の活動の意義について考えることができました。

学校行事

9/2	生徒集会
9/2	個人情報保護デー 昼食開始
9/6	3年生実力テスト
9/7	P T A 運営委員会

行事予定

- 月間行事予定
- 年間行事予定

配布文書

- 配布文書一覧

学校だより

対象：ボランティアクラブ 部員（約25人）

形式：対面

時間：90分程度

授業の主な内容：

1年生が15人程入部してきたがボランティアが何なのかよくわからず活動している状況だということで、クラブ員に対して、ボランティア活動について**意欲を高め、改めて動機付け**をするための授業をおこなった。



point!

- ・ボランティアのきっかけづくりではなく、実際に活動している人に対して「考える場をつくる」というアプローチだった

河内長野市の大学生等

対象：大学生や社会人（3人）

形式：対面

時間：90分程度

授業の主な内容：

翌週に開催される地域イベントのボランティア参加者（主に経験者）に向けて、**ボランティアの基本に立ち返るきっかけ**となるよう授業をおこなった。

※イベントは新型コロナウイルスの影響により中止。



- ・地域イベント主催者の市民活動センターからの依頼を受け、イベント事前研修の扱いで実施
- ・活動時の心構えについて伝えた

大阪府立淀川清流高校



対象：高校3年生（約30人）

形式：オンライン
（Zoomで学校と繋ぎライブ授業）

時間：各日90分程度（2コマ分）×3日間

授業の主な内容：

通年科目「ボランティア入門」を履修する生徒に向け、「災害と防災」をテーマにした授業を4コマ分、「ボランティアの創造性（課題発見→解決策の立案）」をテーマにした授業を2コマ分おこなった。



point!



- ・卒業生が教員を務める高校からの依頼で、初めて授業科目の一環として授業をおこなった
- ・初めてオンライン形式を用いた

大阪市立旭陽中学校



対象：中学1年生 5クラス（計200人超）

形式：対面

時間：90分程度（2コマ分）

授業の主な内容：

「福祉授業」の一環として、「福祉」をテーマにした授業を2コマ連続で実施した。福祉の意味や福祉の考え方を、ヘルプマークなどを使いながらわかりやすく伝えた。



point!



- ・大阪市の「福祉教育プログラム」に協力して実施
- ・複数教室で同時に授業を実施することで多人数に対応した

最後に

ここ最近は、「ボランティア」について伝えるだけではなく、災害や福祉など**特定のテーマについての授業依頼**もいただくようになりました。

そのような場合でも、しっかり事前に打ち合わせさせていただき、伝える内容について私たち大学生自身も勉強しながら、**大学生だからこそできる伝え方**を考え、**分かりやすく、面白い授業**を組み立てています。

また、この「ボランティア先生による出前授業」が、受講くださる方々と**繋がるきっかけ**となり、そこから**新しい活動がはじまっていく**ことがあれば、私たちとしても大変嬉しいです。

ぜひご検討のほどよろしくお願いいたします。

